

子ども防災士地域守る

巨大地震をはじめとする大災害に備えて防災や減災の啓発活動に取り組み、災害時には地域でリーダーシップを発揮する「防災士」に近年、小中学生が加わるようになった。全国最年少の大阪市立生魂小4年の出水真輝君(10)と、同市北区の関西大中等部2年、坂本紫音君(14)も、府内で活躍する担い手だ。2人は20日、大阪市中央区で行われるイベントに参加して、「子ども目線」からの防災の大切さを呼びかける。

(浅野友美)

阪神
大震災
23年

出水君 坂本君 20日催しで備え語る

出水君は、2016年11月に防災士資格を取得した父、季治さん(41)に刺激を受け、資格取得を目指した。11年に起きた東日本大震災の記憶はあまりないが、16年4月の熊本地震では、被災地の様子を報道で知ると

つれ「事前に備えておけば、もっと被害は減らせたのでは」と思うようになり、3度目の挑戦で17年7月に資格を得た。

これまで、自宅がある天王寺区など4区の区長にインタビューして防災・減災

の取り組みを調査し、自分なりに災害に対して弱い部分を分析して「親子防災イベント」で発表してきた。避難所で子どもがストレスをためないために非常用持ち出し袋に将棋やトランプ、メモ帳代わりにもなる

暗闇を照らすペンライトや防寒対策にもなる食品用ラップなど、1000円ショップにある商品が防災グッズとして活用できると提案し、講演やテレビ出演も重ねた。来月には、通学先がある高槻市の防災士らと防災NPOを設立し、理事として防災イベントの企画や

折り紙を入れておくことをアドバイスしている。坂本君は、東日本大震災で津波が街をのみ込む映像に衝撃を受けた。当時生後2か月だった弟や自分の命を守りたいと思い、防災関連の社団法人代表を務める母、真理さん(45)から勧められ、15年9月、12歳で防災士になった。

運営に携わる予定で「人々に備える意識が少しでも芽生えたら」と話す。将来は、災害に備えたまちづくりや危機管理に携わる公務員になるのが夢だ。

イベント「CFKチャリティーフェスティバル」への出水君と坂本君の参加は、主催する「中央区フィランソロピー懇談会(CFK)」の関係者が真理さんと交流があった縁で実現し、20日午前11時半から大阪市中央区民センターで開かれる。

防災士

日本防災士機構が認証する民間資格で、阪神大震災で多くの被災者を地域住民が救出したことを背景に、2003年に創設された。

ふだんは地域の防災訓練の企画・運営、防災教室の講師を務め、災害時には初期消火や救助活動、避難所運営に加わる。

救命救急講習や同機構が認証する講座を受け、筆記試験で7割以上正答する必要がある。災害が起きる仕組みや防災施策など専門的な知識が要求され、子どもにとって資格取得のハードルは高いが、合格の最年少記録は9歳4か月という。

資格取得者は17年12月末時点で全国に14万361人おり、うち取得時に9～15歳だった人は245人で、府内には出水君、坂本君を含め3人がいる。



防災グッズを前に、イベント当日の打ち合わせをする出水君(右)と坂本君(大阪市中央区で)

イベントでは、震災公募詩集「明日への記憶」の朗読や東北、熊本の特産品販売も行われる。問い合わせは同区社会福祉協議会(06・6763・8139)。

●CFKチャリティーフェスティバル vol.7

忘れへんであの日あの時
未来につなげよう防災・減災！

日時 平成30年1月20日(土) 11:30分～15:00
場所 中央区民センター
主催 中央区フィランソロピー懇談会

中央区フィランソロピー懇談会(CFK)

企業や団体が地域に根ざした社会貢献について考え行動することを目的に集まり活動しています。



CFKチャリティーフェスティバル vol.7 未来につなげよう 防災・減災！！ 忘れへんで あの日あの時



- 東日本大震災以降、防災を自分のこととして考え、大阪から元気を届けたいとの思いでチャリティーフェスティバルを開催してきました。
- 震災を忘れないというメッセージを発信し続け、さらに若い世代の人たちと一緒に防災・減災を考える場として今年もチャリティーフェスティバルを開催します。ぜひ皆様お越しください。そして一緒に防災意識を高めましょう。

参加費無料
手話通訳有

日時 平成30年1月20日(土) 11時30分～15時00分

場所 中央区民センター (大阪市中心区久太郎町1-2-27)

プログラム

- 次世代からのメッセージ
- なにわの少年防災士「防災ボーイズトーク」
 - ・坂本紫音さん (関西大学中等部2年)
 - ・出水眞輝さん (大阪市立生魂小学校4年)
- 震災公募詩集「明日への記憶」より詩の朗読
 - ・大阪市立上町中学校
 - ・大阪市立淀商業高校
- 被災地支援、防災・減災啓発活動紹介



・坂本紫音さん
防災士NO.096663



・出水眞輝さん
防災士
NO.132478

★ パフォーマンスによる被災地支援



★ 大阪市立上町中学校合唱部

写真 左上から

★ NPO法人まんぼう

★ 中央区南老人福祉センター「プルメリア」

写真 左上から

★ あまゆうず am Sound Labo P

★ Tomoko Kojima Cheer Dance Academy

● 東北・熊本地域の物産品の販売

● 年中夢求隊のコーヒー販売

● 福祉事業所による販売(クッキー等)

● お楽しみ抽選会

* 内容は多少変更になる場合があることをご了承ください。

★ 中央区フィランソロピー懇談会(CFK)とは? ★
企業や団体が地域に根ざした社会貢献について考え行動することを目的に集まり活動しています。

主催 中央区フィランソロピー懇談会(CFK)

中央区ボランティア・市民活動センター

協力 年中夢求隊、あまゆうず

大阪市ボランティア・市民活動センター

問合せ 電話: 06-6763-8139 中央区社会福祉協議会 中央区ボランティア・市民活動センター(担当: 藤井)

* 募金および売上げ収益の一部は、中央区の防災・減災活動に活用いたします。

* この事業は大阪市ボランティア活動振興基金の助成を受けて実施しています。

